

鉾田町商工会青年部会



Enjoy 青年部 (微 明)

No.23 平成13年度版

発行日 平成14年3月31日
編集 鉾田町商工会青年部会
発行 鉾田町商工会青年部
部長 荒野圭一
鉾田町大字鉾田2482-1
TEL 0291-32-2246

Contents (目次)

- P1. 県大会(野球)出場、発刊にあたり
P2. 屋台村、親睦旅行
P3. 青年部主催行事
P4. 卒業生紹介、ゴルフ大会

県大会準優勝

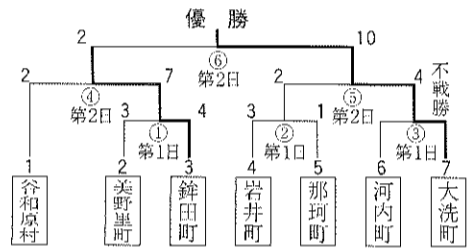
去る平成十三年十月十九日・二十三日、水戸市民球場で開催された県青連野球大会に於いて鉾田町青年部が準優勝を果たしました。

青年部野球大会

監督 岡里 剛治

今回私が監督に就任しキャプテンも新しくなり、とにかく部員の皆もやる気が感じられました。若い部員からも「いつから練習をするの。」とハッパをかかけられたいへんでした。とにかく打倒神栖を目標にがんばってきました。

地区予選の当日、球場に行っておどろいたのは、なんと一回



県大会の事を考えていました。とてもたのしい選手たちだと思いました。
県大会も、苦しいながら決勝まで進み決勝の相手は大洗。それでも初回一点を取り一対〇のまま五回まで進みました。これはいけるかもと私も思いましたが、

五回に集中力の糸が切れたのか、五点を献上してしまいました。それからはここに書くまでもありません。

しかし県大会準優勝という鉾田で最高の順位をもらい、私はとても満足でした。反省会の時「監督、来年は絶対県で優勝すっぺよ。」と選手に言われ、感激したので覚えています。

このように勝負というのは、これでいい、これで満足だと思っただけいけないんだと改めて思いました。この気持ちを忘れず、来年度は、県大会優勝を目標に頑張りましょう。ねえ、選手の皆様へ。

キャプテン 荒野 勝

私たちは、六年ぶりに念願であった県大会に出場する事ができました。結果の方は、初の決勝進出で惜しくも準優勝、完敗でした。

私が思うに、一番の敗因は、準決勝・決勝の日のベンチの中が、かなり静かだった事だと思えます。決勝の相手である大洗商工会青年部は、余裕があり楽しんでいてと感じました。私たちは、決勝戦まで進むなかでどれだけ楽しむことができたでしょうか？勝つには勝ったが、試合を楽しむまでの余裕は無かったような気がします。

たしかに戦力的にも大洗の方が一枚上だったけど、もっと相手を見下して戦えば、少なくとも二、三点は取れたと思います。でも、終わったことはしょうがない。みんなよくがんばってくれました。ありがとう。
今シーズンは、いかに楽しく、余裕を持って戦うかを課題としていきたいと思えます。今年こそ優勝しましょう。

”ENJOY 青年部” 発刊にあたり

青年部部长 荒野 圭一



平成十三年度より商工会青年部長に就任し、約一年が過ぎようとしています。非常に厳しい情勢の中、青年部員の皆さんも、各事業所において頑張っていることと思います。
昨年、21世紀を迎えました。世紀が変わることに、僅かな希望を抱いていました。しかし狂牛病騒動、米国同時多発テロなど暗いニュースばかりが続き、景気回復どころか、とうとうデフレ宣言までされ

ました。

こんな世情の中、一年間部長として青年部活動をしてきましたが、行事に追われながら、今日までできてしまい、部員の皆様には、部長らしいことがなにもひとつ出来なかったことを実感しています。
毎年、部員数も減少していき今年度は五十人を割ってしまいました。こんな状況でも、私たち鉾田町商工会青年部の部員達は少しずつ力強くなっていると思えます。野球大会では、久しぶりの県大会出場と、準優勝というすばらしい成績を残してくれました。鹿行ゴルフ大会に於いても、個人戦では県大会でも好成績を残してくれました。

スポーツ大会だけでなく、私たちのメイン事業である、「屋台村」では、例年に負けず劣らず、大成功に終わること

が出来ました。

部長の力不足を、副部長をはじめ部員の皆さんが、よくカバーしてくれたと思います。部員の皆さんと事務局には、大変感謝しています。

私たち商工会をとりまく環境は昨年より大きく変わりました。その中で、私たち青年部は、何が出来るか、何をすべきか今後とも皆さんといっしょに勉強し、情報を交わしながら、青年部活動をしていきたいと思います。
最後になりますが、努力した人が全て成功するとは思いません。しかし、成功した人は必ず努力していると思えます。厳しい状況は、今後も続いていくと思いますが、青年部員の皆さん、各事業で、そして青年部活動で、努力精進して頑張ってください。また来年度からも御協力よろしくお願いします。

平成十三年度通常総会開催

新執行部決まる

荒野新部長

久保田・岡里・勢司 副部長を選任する

去る平成十三年四月二十五日(水)午後七時鉾田町商工会館に於いて鉾田町商工会青年部の平成十三年通常総会が開催され、平成十二年事業報告をはじめ提出された議案は異議なく承認されました。また任期満了に伴う役員の変更についてはあらたに下記のとおり選出されました。

Table with 2 columns: Position (部長, 副部長, 常任委員) and Name (荒野圭一, 久保田剛治, etc.)





青年部主催のイベントで平成八年度より鉾田町商工会無料駐車場にて、地域の皆様とのふれ合い、子供達への遊び場の提供をテーマに開催され今年で六回目になりました。今年の新しいイベントとしてゲームコーナー・水ヨーヨー・スパーボールすくいなど、どのコーナーも親子づれを中心に大人気、大盛況でした。

### 第六回屋台村・わくわく夕市

第六回屋台村・わくわく夕市が平成十三年十月十三日(土)に午前十一時から午後五時まで行われ、今年も多くの人々にぎわいました。



### 家族親睦会

岡里 剛治

平成十三年六月十日、今年の家族親睦会は、千葉にある成田ゆめ牧場という所に行ってきた。東京ドーム六ヶ分という敷地には、牛・馬・アヒルやクジャなど多くの動物達が居て一緒に遊んだり、馬などに乗ることもできます。その他にも、アーチェリーや釣り堀、竹馬や公園、それにいろいろな形の自転車があり、子供達にはとても楽しい所でした。公園で野球をしたり、土手をソリで滑ったり、私達も子供の頃を思い出して一緒に遊んだりしました。昼は各自お弁当を持ってきたりバーベキュー場で食べたりしました。子供は、みんなで食べると嫌いな物まで食べられてしまうので、とても不思議です。こういう事はとても大切だと感じました。私の友達の親は「絶対小学生になってもゲームは買わないからな」と言っていました。しかしこの子供は、小学生になっても仲間外れになつてしまつたそうです。友達がみんなゲームをしていて話が合わなくなつたからです。一年たつて仕方なくゲームを買つてあげたのです。みなさん、この話を聞いてどう感じますか？私達の子供の頃は、夕方暗くなるまで外で遊んでいました。しかし今は一人で家の中でゲームを楽しんでいるのです。私はゲームなどは反対です。でもこの話を聞いたら考えてしまふと思います。時代が違ふと言えはそれまでですがこれでもいいのでしょうか？こういう時代だからこそこんな親睦会は大切だと私は思います。

### 青年部親睦旅行

川崎 孝行



平成十三年年度、青年部の研修旅行が一月二十七日、二十八日に行われました。ちなみにこの日は大相撲春場所の千秋楽で、まあこのことは後ほど話すことにします。今年も早朝ではなく正午出発という初の試みで、委員長の私もやや緊張の面持ち。まず私の挨拶、今日そして明日の研修地の案内等を流暢な茨城弁で熱弁、勿論だれも聞いちゃいねーし。後ろのサロンの席ではいつものメンバーが雁首揃えて下を向き、平均年齢三十六歳の男共が愛情タップリにトランプ遊びに夢中になつてらあ。大体あの連中と車内でくっちゃべつたことあの七年の旅行で一度も無いのが不思議だ「ゆめのな」と書いて夢中と読むというのをこいつらに理解して欲しいものである。前の方では天井のどんぶりを、男五人で囲っている。私が喋る合間、合間に枕の音を響き渡らせ、時折歓声まであげちゃっている。特にこのひげ面の男

は大変目が悪いらしく、腕の中まで目ん玉つつこんでる(まったく、あなたはサイコロ振るより、自分の身の振り方考えるほうが先だろー)。熱弁しながら私の右脳がコイツを説教していた。しかしこの地獄絵図は委員長の仕事のまだ序章に過ぎなかつたのだ。旅館に着いても一行の勢いは留まる所を知りません。風呂場での鉾田介は他の客を全く寄せ付けない。特にOBで大工の先輩のべしやりは字幕もんだ。この人の日本語を入力しても一発変換はまず有り得ない。私たちでも早すぎて通訳が要る。

さあよいよ宴会だ。部員間の親睦を深める重要な時間だと意気揚々と司会を始めようとするが、タバコに火をつける者が貧乏ゆすりをする者で開場が一杯に(くそ、またこのパターンか)と思いつつも無事に乾杯を終え、まもなくビールを運んだり、カラオケを選曲してくれる旅館の女性たちが入ってきた。ん！よく見ると、たつた今優勝決定戦を終えたばかりの栃東と千代大海が居るではないか！いや違う違う、だが部員からは「おめえ！相撲取り呼んでどーすんだよ川崎」と憤激の嵐。だがそれなりに盛り上がりつついる様子だった。ノース・アイランドの製作所は女性用のブルーのスボン下を履いてハゲの頭をひけらかしている。ブック・ブリッジの床屋は神輿に交際した。冬の神輿は昨今の青年部ではあまり珍しい催し物ではなくなってきた。だが何食わぬ顔で最後の一滴まで、皆すすり終え最後に私がお金を取りまとめ表に出た。そこで想像を絶

する光景を目の当たりにした。身の丈六尺を超える大男が、こちらにケツを向け、茶色い棒のような物を垂れ流している。中腰で、それはおびただしい量だった。仕上げに前から黄色い液体を噴出させている。後頭部で店の明かりが消えるのを感じていた。この後どーするのさ？紙は？男は何食わぬ顔で旅館に入つていった。私も後を追つた。旅館へ戻るまでの間、私は頭の中で何度も何度も連呼しつづけた(一歩後ろは店なのは何故)と。もしやさっきのは幻想、そう願ひ現場へ目を向けると、湯気が立ち上つてた。冬のニューヨークの街角のよう。きつとあの男はケツも拭かずに風呂に飛び込んだに違いない。その光景が夢に出ないことを祈りつつ、浅い眠りについた。

朝食時、夕べの大男は早くもおひつを抱えていた。例の如く両隣のおかずは一品ずつ減っている。しかも私の顔を見るや否や「五杯しか食つてねーよ」ときたもんだ。その後、四杯おかわりしているの合計九杯かとお嘆きの貴兄に一言、このお方は最初の一杯を数えない風習があるらしく、おかわり九杯と最初の一杯でちやーんと十杯たいらげている。勿論毎年のこと、誰も気に止めてません。ホテルをチェックアウトし研修地のショッピンセンターへ向かう途中、お土産屋へ。温泉場の土産屋は(買わなくちゃいかん)等と変な衝動に駆られる不思議な空間である。私も全く買う気は無いのだが、ここにもある儀式が存在する。旅行にあたり、いろいろとお世話になった方々への土産だ。皆も経験済みだろうが、真剣に相手を思つて買った試しはまず無い。大体が千円と相場が決まっているのだから、それを知つて知らずか、土産には千円の品が多いこと多いこと。無事に研修を終え一路帰宅の途へ。トランプですんごく負けの込んでるブック・ブリッジのガラス屋は、休憩の度に顔色悪いわ、猫背になるわで、財布はベッチャンコでもほつただけチャリ膨らんでるし、ここから頑張ると意気揚々みたくだが、(ここから頑張つたつてナンボのものじゃい)そうズバツと言つてやりたかつた。このように今回の研修旅行も大変素晴らしい、親睦を深めることが出来ました。来年も今年以上の参加者と、楽しい内容の旅行にしたいと切に願ひます。

### 鉾田花火大会

2001鉾田花火大会が八月十六日(木)鉾田川下流に於いて、スターマイン・尺玉など計四千発の規模で開催されました。我々青年部員は、会場設営・灯籠流し・ドラゴンボート等裏方として花火大会に協力・参加をしました。



広域講演会

勢司 雅晴

平成十四年一月二十日、講師にサッカー解説者として活躍中の松木安太郎氏を招いて、「ワールドカップ開催地の対応と地域振興について」というテーマで講演会が開かれました。



平成13年度 高専後援会等協賛事業  
テーマ「ワールドカップ開催地の対応と地域振興について」  
—サッカーが人と地域とを結びつける— 講師・松木安太郎氏

Jリーグが発足されて今年で十年目。Jリーグの理念の典型として鹿島の名前は、全国で知らぬ人はいない地域に

なりました。そして今年、四年に一度の世界的大イベント、ワールドカップが日韓共催で行われます。予選を勝ち抜いた三十二ヶ国が世界一の座を求めて戦います。松木先生は、「W杯を通して、世界各国から集まる観客はもとより、マスコミや関係者に、日本の文化、風習、さらには、地域や都市を全世界にアピールできるチャンスだ。」と話されました。さらに、「W杯が成功し、地域をアピールする為には外国人向けの観光や開催地が町ぐるみになってアピールしていくことにより、町や

地域を印象づけて、また来てみたいと思わせる事が重要です。お店に外国語の案内やメニューを入れて、来店された外国人観光客が分かり易いようにする事も大事。」と話されました。

我々商いを営む人や、そこに住む人達に素晴らしいチャンスが訪れようとしています。今から色々考えて準備をしていけば、すばらしい大会になりすばらしい町だったと世界各国の人々に思われるようになると思います。

この大会を通して、鹿島アントラーズでも個々の意識が変わり世界へ飛び出せるようなチームになるでしょう。最後に、松木先生より「ワールドカップを成功させる為には、みなさんでよりよい期間を過ごしましょう。」と熱い激励を頂きました。

三町村合同研修会

小島 達也

平成十四年二月十四日、銚田町商工会会議室において、三町村青年部合同研修会が行われました。

今年、三町村（銚田町、旭村、大洋村）の中で、我々銚田町商工会青年部が幹事でした。私も、教育委員会委員長として司会をまかされました。例年ですと、講師を招き、講演会を開き、数分程度の質問時間を設けて終了となりますが、今年、茨城県商工会連合会指導課より鈴木浩一課長をお招きして研修会という形式を取りました。

先生は、これからの商工会青年部のありかたについて話されました。今まで各青年部で行われていた単会を、研修

事業が県連により複数の青年部に委託され、若手後継者育成事業として実施されるようになるそうです。つまり、隣の青年部の合併という事なのでしようか？ちよつと大げさな表現かもしれませんが。

しかし、近年我々青年部で行う年間行事でさえ、参加人数減少の傾向が強く、複数の青年部が合同で事業を行うという事は現状を考えれば一番良いのかもしれない。他の地域の青年部員との交流も深まるし、意見交換も活発になるでしょう。

今までは年間の予算があつてこの予算を使うのに何の事業をしようという考えでしたが、これからは、自分達に必要な事業に対して予算付けをしていこうという事は、「なるほど。」と共感しました。

これには、各事業の参加人数のアップをめざしてがんばり、各々事業に対してもやる気のある青年部にしていきたいと思ひました。



町長との懇談会

大橋 俊哉

平成十四年二月二十五日、青年部恒例となった鬼沢町長をお迎えしての懇談会が多数部員参加のもと銚田町商工会

会議室で行われました。

鬼沢町長は、皆様もご存じの通り我が銚田町商工会青年部のOBであります。今では、町長と部員という立場上違いはありますが、私たちの年代の部員にとっては、同じ目的、志を持ち銚田町の為に一緒にがんばって来た同志のよう

身近に感じてなりません。講話の中で、鬼沢町長は、今銚田町が取り組んでいる事、これから先に取り組んでいくこととして、幾つかの項目に分けてお話をされました。その中で、私が大変興味を持った内容の話とは、上下水道の問題です。上下水道に関して、我が銚田町は、県内でも普及率がワーストクラスだという事でした。これから、銚田町にも上下水道を普及させていくのですが、その時私がふと思ったのは「尿尿処理場も出来るまでに随分時間がかかったけど、私たちが生きている間に出来るのであろうか？」と、ちよつと辛口ですが皆思っている事なのではないでしょうか？

何も無い所に造るだけでも大変な事なのに、既存の物を壊して造り上げていくという事は、想像以上に大変で難しい仕事だと思ひます。



私自身も身を持って感じていきますので良く分かる様な気がします。規模は全然違いますが、街を造り上げていくといくという事は、ある意味、家を造る事に似ているように思ひます。

少しでも住み良くなる人々の集まってくるような魅力的な銚田町にして欲しいと思ひます。これからも、鬼沢町長には、青年部という組織の中で部長という要職を務め活躍された様に今度は、銚田町という組織の中で、町長として町民の期待という風を追い風にして、私たちの銚田町を操縦して欲しいです。私達も、銚田町の発展の為に頑張りたいと思ひます。

最後に部員の皆さん、知りたいう事はありますか？この様な場にどんどん出席をして発言、提案をしていきましょ。

講演会

野口 正洋

平成十四年三月十八日、銚田町商工会会議室にて石崎泉雨先生を招き、「筆跡を変え、運命を変える。」というテーマで講演会を行いました。

筆跡診断という内容でしたので先生の話をお聞きしてから大変興味を持ち、話を聞けば、少しは私も人生を変えられるのかな？と思ひ楽しみにしていました。

先生は、部員達に実際に文字を書かせて診断をしてくれる事になりました。伸ばす所が伸びていない、止める所が止まっていけない等で、その人の性格はもちろん人格や将来の事まで大体は分かっています。

うそです。私も実際に先生に診断してもらったのですが、ものすごい確率で当たっているように感じました。おどろきです。先生は成功する字の書き方として、全部という訳ではありませんが、伸ばす所をちゃんと伸ばし、跳ねる所はちゃんと跳ねるように書いた方が統計的に見ても仕事や人生においてうまくいくそうです。自分の訓練次第で字を変えていけば、自分の性格・人格を変えていく事が出来るそうです。



今回、石崎泉雨先生の話をお聞きして、「本当に字で人の性格が分かっちゃうんだな。」と思ひました。「書は人なり。」この講演会をきっかけに私もちゃんと字を書く様に心がけたいと思ひました。

平成十三年度青年部事業一覽

4/25	平成十三年通常総会	銚田町商工会館
4/29	商工会長杯サッカー大会開会式	北浦第一グラウンド
5/24	茨城県商工会正副部長研修会	波崎町(ラテイングステーション)雅
6/4	鹿行青年部ゴルフ大会	鹿島市(鹿島の杜カントリークラブ)
6/10	家族親睦会	千葉県(成田ゆめ牧場)
7/10	鹿行地区商工会の集い(知事を囲む会)	ホテルさわや
7/10	鹿行青年部野球大会	大洋村総合運動場
7/16	商工青年の主張発表会	県民文化センター
8/16	銚田花火大会	新銚田西地区
9/12	レクリエーション交流事業	旭村総合スポーツセンター
10/19・23	茨城県商工会青年部野球大会	水戸市民球場
10/20	青年部歴史台村	銚田町商工会無料駐車場
10/27	商工会長杯サッカー大会閉会式	銚田町総合運動公園
11/4	NHK健康フェア	銚田町総合運動公園
12/4	青年部忘年会	歌えもん
1/20	広域講演会「ワールドカップ開催地の対応と地域振興について」	松木安太郎氏 アイモアジョイホール
1/27・28	青年部親睦旅行	ホテル一富士
2/14	鹿行青年部ボウリング大会	神栖トイボウル
2/25	三町村合同研修会	銚田町商工会館
3/18	町長との懇談会 講演会「筆跡を変え運命を変える」	茨城県商工会連合会指導課長 鈴木浩一氏 銚田町商工会館 石崎泉雨先生 銚田町商工会館

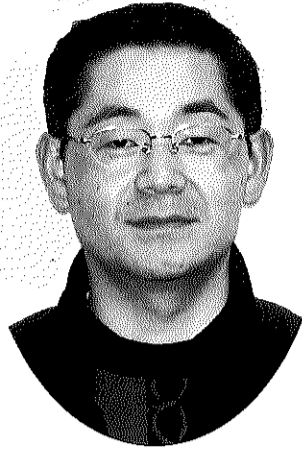


# 卒業

## おめでとうございます

(平成十三年度卒業生)

卒業される皆さん大変御世話になりました。益々の御活躍を願っています。



田口裕之

(有)田口造花店

古宿

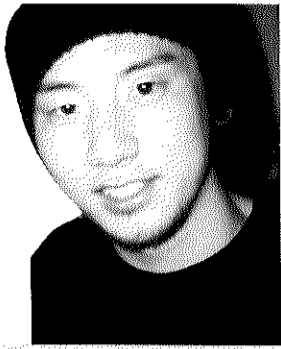


石上守

(有)石上ファーム

本橋町

### 新入部員紹介



トイミネトヨ一住器(有)

遠峰慶光

野球を通して、青年部に入部しました。宜しくお願い致します。

### 青年部の

### 皆さんへ

### 田口裕之

私は、二十五歳の時に、近所の土子先輩に誘われ、銚田町商工会青年部に入部しました。今でもはつきり覚えていますが、旧商工会館の二階で、四十人余りの部員が集まり、

月例会が行われていました。私が緊張した面持ちで自己紹介を終えると、椎木先輩から、「これは、長続きしねえな。」と言、周りは笑いの渦となり、小心な私は、世間の荒波を感じた瞬間でありました。そのころ、我が青年部は、創立二十周年を迎える年であり、青年部主催の歩行者天国も盛んに行われている頃でありました。そしてその名前も、銚田フェスティバルに変わり、毎年新しい企画が提案されました。ある年、七瀬川を舞台とした釣り大会が企画され、私がその担当に指名されました。その頃は、フェスティバルの準備となると、一ヶ月強、毎晩のように商工会の二階や、旧公民館が準備室に使われ、部員達は、熱心に夜遅くまで作業に追われていました。私も、その釣り大会を成功裡に終わらせるために魚に逃げられないようにと、七瀬川の両端を堰き止める網の製作に必死でした。そして、先輩方の助言を頂きながら、やっとの思いで、完成した網を前夜、川に沈め、二百キロの鯉を放流したのでした。あくる日、天候も釣り日和で、時間が経つにつれ釣竿を垂れる人々も多くなり、釣り大会ムードになりつつあったのですが、無情にも鯉は一匹も釣れず、釣り大会は終了。翌日、七瀬川上流でたくさん釣れたこと、私には、何とも情けない気持ちで、釣り大会を失敗に終わらせてしまった責任を感じていました。しかし、そのフェスティバルの反省会で鬼沢部長から「よくよくやるなよ、失敗もあるから、いい経験になったっべ。よくやったよ、田口もな。」という慰

めの言葉をいただきました。その時、初めて本場にこの組織に溶け込めたような気がしました。振り返れば、この十七年間、数々の思い出が、走馬燈のように浮かんでいきます。それら一つ一つは、その役割を与えられ、その役割を演じるために、自分なりに精一杯努力をした結果、得られるものであり、人との関わりの中で体感できる感動であります。役割は、野球でのポジションであり、幾度の失敗をしながら、その腕を磨いていくことが、チームを盛り立てていくものであり、組織も同じ様に役が人を育て、人が組織を盛り立てていくと思えます。私の一番の大きな経験としては、思いもかけず部長になつてしまった事です。この歴史ある銚田町商工会青年部を私ごとが、まとめていけるのか、甚だ不安であり、大変なプレッシャーでありました。第一に、多くの活動や事業に自分自身が、参加できるのかどうか問題でありました。部長として逃げられない状況の中で、どう自分の商売をこなしていくか、その都度の遣り繰りをしながらの出席が大変辛いものでありました。が、それも勉強であり、また留守の間を支えてくれた家族や社員にも感謝をしなければならぬと思えます。第二に、リーダーシップの問題であります。私は、あまりはつきりとした物言わず、事柄を明るく、ユーモラスに運んでいくタイプではなかったもので、統率力が足りない面の指摘があった事です。しかし、その弱点を補ってくれたのが、副部長達でありました。一つ先輩の小川さんが副部長を引き受けて

くださり、大橋副部長が、大和副部長が、そして、委員長が、副委員長が、そして、部員のみんが、私を盛り立ててくれました。そのことを如実に感じたのは、晴天を祈りながらの青年部屋台村、わくわく夕市の開催であります。多くの地域の皆様に来てくださり、部員達の疲れ顔にも、意気の入る声が響き渡り、商店街の一角が盛り上がりを見せるのです。このイベント式地域活性化法は、部員達が時間をたっぷり、準備を重ね、参加し、その場を盛り上げ、地域の皆さんが、少しでも楽しいひとときを過ごせる空間をつくり出し、地域住民と部員達がふれあい親睦を図れる非常に大事な手法であると思えます。「今日は、皆さん本場に、ご苦労様でした。乾杯。」みんなが団結して、一つの目標を達成した時、本場に部長冥利に尽きるものがあります。それぞれの役割によって、多少の温度差はあるかもしれませんが、自分の役割を果たし、一つの事を成し遂げた感動は、皆同じだと思います。今の時代、商売と地域活動等を両立させることは、困難かもしれません。が、ちょっと無理を出かけてみれば、そこには、きっと自分の商売だけでは得られない、素晴らしい出会いや、感動が待っています。どうぞ、部員の皆さん思う存分、挑戦してください。

今年、依頼した原稿の内容が充実していたような気がする。世の中がおかしな事ばかりになっている時に、「しっかりと生きては」という思いがそうさせたのだろう。いい傾向だと思ふ。

鹿行地区商工会  
ゴルフ大会

山口 公史

### 編集後記

八島